令和4年６月11日

2022年度　国内クラス分けキャラバン　要項

１．目的 JPAF杯出場予定者ならびに全日本アーチェリー連盟公認記録の獲得に向けたクラス分けカードの浸透化を目的とする。

 また、クラス分けに関する情報発信の場となることを目指す。

２．方法　JPAF公認ナショナルクラシファイヤー（最低2名）がWA　Para-ArcheryのClassifiers Handbookをもとに、国内での大会に併せて実施する。

３．関連大会・会場・日時

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ｸﾗｷｬﾗNo | 関連大会 | ｸﾗｽ分け会場 | ｸﾗｽ分け日時 | 申込期間 |
|  | JPAF杯（R4.9.12） | 埼玉県障害者交流センター(さいたま市浦和区大原3-10-1）048-834-2222 | R4.9.11 930~ | 7/11～8/11 |
|  | フェニックス杯熊本大会（R4.9.25） | 菊陽杉並木公園特設アーチェリー場研修室(熊本県菊池郡菊陽町大字原水5326)096-349-2533 | R4.9.24930~ | 7/24～8/24 |

４．対象選手

・申し込み時点で一般社団法人　日本身体障害者アーチェリー連盟会員であること

・2013年以降の国際クラス分けカード所持者もしくは、2017年以降の国内クラス分けカード所持者以外の方

・応募者多数の場合、基本的には関連大会出場者を優先とする。

５．費用　無料

６．その他

・現在所持している国際もしくは国内クラス分けカード（A4サイズ）があれば持参すること。

・様式１（同意書＆申請書）、様式２（メディカルチェックシート）を申請受付期限までに下記までメールに添付して送ること。

・様式１に関しては印刷し自筆サインをして当日にも提出すること。

・クラス分けの規定により障害状況や症状によりクラス分けが実施できない場合がある。

・クラス分け受入れ決定通知後、クラス分けカードに使用する顔写真を事前に提出すること。パスポートと同じ規格で、JPG形式。3ヶ月以内に撮影したもの。

・行射に使用する予定のもの〔例：弓、車いす、スツール（台）、コルセット、リリースエイド、ストラップなど〕はすべて持参すること。

・時間については調整後メールにて通知する。（調整可能な範囲では対応予定。）

・一人あたり1時間を予定しているが、障がいの状況などにより予定時間が前後する場合があるので、時間には余裕を持っておくこと。

・新型コロナウイルス感染症感染状況、天候等により中止する場合もある。

７．新型コロナウイルス感染症対策について

①以下の事項に該当する場合はクラス分けを受けることができない。

□体調が優れない場合（感染および感染が疑われる以下の症状がある場合）。

・平熱を超える発熱・せき・のどの痛み・倦怠感（だるさ）・息苦しさ・嗅覚や味覚の異常

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

②クラス分け開催14日前より別紙の「体調チェックシート」を記入し、当日の受付で必ず提出。

③当日はマスクを持参し、クラス分けで指示があるとき以外は着用。

④終了後、７ 日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに連絡先まで連絡すること。また、他の受講者や講師への情報提供に協力すること。

⑤クラス分けの部屋には、原則本人のみ入室可。介助等が必要な場合のみ1名に限り入室可とする。その場合、介助者にも「体調チェックシート」の提出が必要。

⑥その他クラス分け委員の指示に従うこと。

⑦クラシファイヤーは、マスク着用や手洗い(手指消毒)、使用器具の消毒等を行うと共に、クラス分け開催14日前より別紙の「体調チェックシート」を作成し、健康管理を徹底する。必要に応じて、クラス分け実施前にPCR検査をする場合もある。

８．問い合わせ先及び送付先

 jpaf.classification@gmail.com

メールを送る時、件名にクラキャラのナンバーと氏名を記載すること。

例）　「クラキャラ①希望　日身太郎」